

堺 正一先生略年譜・主要記録

【略 歴】

早稲田大学第一法学部および同教育学部卒業
埼玉県立高等学校及び同養護学校に教諭として勤務

この間、埼玉県教育委員会勤務

埼玉県立の障害児学校（視覚障害，知的障害，病弱，肢体不自由）の校長及び埼玉県立総合教育センター教育相談，放送大学非常勤講師等を歴任

現在，立正大学社会福祉学部社会福祉学科教授（特別支援教育担当），十文字女子学園大学非常勤講師



【所属学会】

日本特殊教育学会

日本特別ニーズ教育学会

【主な社会活動】

埼玉県埼保己一プロジェクト議長

埼保己一賞選考委員

公益社団法人「温故学会」研究員

全国盲人演劇祭審査員

ボランティア活動

人権，平和に視点を置き，高齢者施設，障害者施設，保育所・幼稚園，公園等において紙芝居を上演

＊福祉施設での月２～３回の定期公演をはじめ，街頭紙芝居，国策紙芝居，文芸紙芝居，教育紙芝居等，年40回程度の公演を続けている。特に高齢者に対しては紙芝居にショートトークを交えて，昭和という時代の回想を通して，戦争体験と平和への思いを次世代に引き継ぐ役割を確認しあうことによって，自尊感情・自己肯定感の高揚につながることを主眼に活動している。

【主な講演及びテーマ】

＜講師を務めた主な講演会等＞

全国特殊教育諸学校事務長研究協議会（平成18年度）

小・中学校管理職人権教育研修会（平成18年度）

埼玉県就学啓発推進会議（平成19年度他）

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立総会（平成19年度）

立正大学デリバリーカレッジ（高崎市，三郷市，筑西市，釜石市，佐野市等）

立正大学公開講座（平成20年度，23年度）

全国盲学校PTA連合会研修会（平成21年度）

全国盲青年研修大会（平成21年度）

関東（甲信越）知的障害特別支援学校校長研究大会（平成22年度）

川越市文化財保護協会「文化財保護講座」（平成22年度）

渋谷区幡ヶ谷歴史講座「江戸庶民と塙保己一」（平成23年度）

その他 各種市民大学講座等（毎年）

<主な講演テーマ>

「こんな子どもに育って欲しい ～“生きる力”を考える～」

「わたしのなかの憲法第九条 ―生活のなかから平和を考える―」

「特別支援教育と人権」

「特別支援教育の目指すもの」

「教育におけるノーマライゼーション」

「江戸の絵画に見る障害者の歩み」

「日本の障害者の歩みに見る“共生のこころ”」

「郷土の先人の歩みから“共生のこころ”を考える」

「埼玉の三偉人に学ぶ」

「“幸せ”とはなんですか？ ～福祉のこころを考える～」

「日本盲人史に見るノーマライゼーションのこころ」

「街頭紙芝居から昭和を振り返る」

「高齢者と街頭紙芝居」

「紙芝居と高齢者の自己肯定感 ―平和への願いを引き継ぐ―」

「渋谷栄一と塙保己一 ～我が国の障害児教育史の視点から～」

「生涯教育と塙保己一」

「塙保己一の生き方に学ぶ」

「ヘレン・ケラーと塙保己一 ～先人の歩みから“生きる力”を考える～」

「ヘレン・ケラーが心の支えとした日本人」

「塙保己一先生からのメッセージ ～今，なぜ塙保己一か？～」

「盲目の学者・塙保己一と福祉のこころ」等

【主な著書】

2001年 『奇跡の人・塙保己一―ヘレン・ケラーが心の支えとした日本人―』 埼玉新聞社

2003年 『今に生きる塙保己一―盲目の大学者に学ぶ―』 埼玉新聞社

- 2005年 『塙保己一とともに―ヘレン・ケラーと塙保己一―』 はる書房 2011年改訂
 2006年 『埼玉の三偉人に学ぶ』 埼玉新聞社
 2010年 『続 塙保己一とともに―いまに“生きる”盲偉人のあゆみ―』 はる書房
 2010年 『素顔の塙保己一―盲目の学者を支えた女性たち―』 埼玉新聞社

他に『わたしの町の盲学校』、『わたしの町の盲学校～その人とこころ』、『平和と障害児教育』、『いじめ・差別に悩んでいる君に 光が見えた! ～盲目の学者・塙保己一の青春～』等がある。

「若き日の塙保己一～天満宮と下駄の鼻緒～」(講談台本) 六代目宝井馬琴, 宝井琴梅公演

【その他】

紙芝居『生きるってすばらしい～塙保己一の青春～』

いじめ・自殺問題解決をテーマに手作り紙芝居を制作し, 各地で公演(「全国盲人演劇コンクール」, 「立正大学社会福祉学会」, 「子ども介護の学校」, その他講談寄席「梅桜亭」, 埼玉県議会のホール, 社会福祉施設等で公演)

【主な論文】

- 平成11年5月 「今, 教師に求められるもの ～盲学校現場からの提言」 埼玉県教育公務員弘済会『教育研究論文集30』
- 平成11年11月 「ヘレン・ケラーが心の支えとした日本人」 温故学会『温故叢誌』第53号
- 平成14年11月 「奇跡の人・塙保己一」 温故学会『温故叢誌』第56号
- 平成14年11月 「校歌の中の塙保己一～現代に生きる保己一の心を探る」 温故学会『温故叢誌』第56号
- 平成14年1月号～平成15年3月号 「盲人史こぼれ話 ～塙保己一を手がかりに～」(月刊誌『点字ジャーナル』に15回連載) 東京ヘレン・ケラー協会
- (1)破門された杉山和一が鍼按の神様に／(2)レッテルを貼られる不幸, 貼る不幸／(3)新しい世界への進出とその闘い／(4)五百羅漢の中の按摩師弟像／(5)真実を見抜く心の目／(6)金貸しにうつつを抜かした検校たち／(7)塙保己一の後継者暗殺事件の顛末／(8)外国に紹介された琵琶法師／(9)現代に伝わる盲僧／(10)もう一つの盲人一座／(11)朗読ボランティア今むかし／(12)江戸時代に自分で日記をつけた盲人／(13)日本最初の盲学校教科書／(14)盲学校教科書と盲偉人伝／(15)もし塙保己一がアメリカに生まれていたら
- 平成15年6月 「これからの“特別支援教育”を考える」東京ヘレン・ケラー協会『点字ジャーナル』平成15年6月号

- 平成18年 9 月 「これからの教育を目指す“子ども像”と先人の歩み」温故学会『温故叢誌』第60号
- 平成19年 5 月 「障害児教育から“目指す子ども像”を考える」立正大学社会福祉学部『人間の福祉』第22号
- 平成20年 1 月 「渋沢栄一と塙保己一」渋沢研究会 渋沢史料館『渋沢研究』第20号
- 平成20年 3 月 「大学における障害学生支援—立正大学社会福祉学部および関係諸機関における調査から—」立正大学社会福祉研究所『立正大学社会福祉研究所年報』10号報告
- 平成21年 3 月 「塙保己一賞の創設と障害者社会参加推進」立正大学社会福祉学部『人間の福祉』第23号
- 平成21年 3 月 「障害学生の高等教育保障の現状と課題」立正大学社会福祉学会『立正大学社会福祉研究』第10巻第2号
- 平成25年 「児童養護施設等から通学する知的障害特別支援学校の生徒の実態について」『立正大学社会福祉研究所年報』第15号